

110908

**SEIWA**  
http://www.seiwa-c.co.jp

**SINC**  
Style of Interface to the Next Communication

2台の携帯電話を同時に持ちかけられる  
**マルチポイント**  
接続対応

接続機器名/ **BT420**  
/バスキー/ **0000** (ゼロを4つ)

**BT 420**  
BluetoothハンズフリーM7UD

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)及び接続するBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

**1 はじめに** ※本製品はBluetooth対応の携帯電話/スマートフォンなどにお使いいただけますが、本書の中では接続機器を「携帯電話」と記載しております。

●本書ではボタンの押し方を以下のように矢印で示しています。

短く押す      短く連続で押す      長押しする

▶例▶ 短く1回押す      ||▶例▶ 連続で2回押す      ▶5秒▶例▶ 約5秒間長押しする

\*\*\* セット内容の確認

●セット内容がすべてそろっていることを確認してください。

ヘッドセット  
イヤークリップ装着済

交換用イヤークリップ

DC充電器

USBケーブル

イヤーフック

取扱説明書(保証書付き)  
※本書です

ペアリングマニュアル

\*\*\* 安全にご使用いただくために

●以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話も含めて当社では一切の責任、保証は負いかねます。

**警告** この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止(してはイケないこと)を示します。

強制指示(必ず実行していただくこと)を示します。

**警告**

火の中に投下したり、高温(50℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。

ヘッドセットの内蔵充電電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。お車のダッシュボードも、直射日光の下では高温となりますので、炎天下の車内への放置はやめてください。グローブボックス内も高温となる場合がありますので、長期間の車内への保管、放置もやめてください。

濡らさないでください。

濡れた手でDC充電器やUSBケーブルにさわらないでください。

本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。また、汗などで濡れている場合は拭き取ってから使用してください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。

ヘッドセットの内蔵充電電池を破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。

分解、改造、後加工をしないでください。

火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、ヘッドセットの内蔵充電電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。ヘッドセットの内蔵充電電池は取り外したり、交換はできません。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。

また、DC充電器やUSBケーブルを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。

走行中の運転者による携帯電話及びDC充電器の操作は絶対にやめてください。

運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。

DC充電器への接続操作などは、お車を安全な場所に駐車しておこなってください。

小さなお子様(乳幼児)やペットなどには絶対に与えないでください。

小さな部品を飲み込むなど、事故のおそれがあります。

付属のDC充電器は、DC12V/24Vのマイナスアース車で使用してください。

指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。

付属のDC充電器は自動車用です。お車のシガーソケット電源以外のご使用はおやめください。また、DC充電器をご使用する時は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

DC充電器及びUSBケーブルのコードを傷つけない、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。

感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所(病院、交通機関、一部の工事現場など)では、各施設の指示に従ってヘッドセットの電源をオフにしてください。

飛行機に搭乗する際は、搭乗前にヘッドセットの電源をオフにして、機内では絶対に使用しないでください。

航空機の運航に影響を及ぼすおそれがあります。

**注意**

お車のエアバッグ拡張範囲に本製品や付属品を放置、保管しないでください。

エアバッグ作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

極端な低温(0℃以下)での保管、放置はやめてください。

製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

DC充電器及びUSBケーブルを屋外(車外)や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。

製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

ポケットやバッグに収納するときは、ヘッドセットの電源をオフにしてください。

メインスイッチが押されて、携帯電話が誤って発信をするおそれがあります。

クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。

本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。

長期間使用しない場合は、携帯電話を解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。

DC充電器及びUSBケーブルを接続した状態で、ヘッドセットを装着しないでください。

ブラッグ類を抜く際は、ソケット/端子に対し必ず水平にゆっくり抜いてください。

回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。

DC充電器のヒューズが破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。

車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。

DC充電器の接続は確実にこなってください。

使用される前に、DC充電器がお車のシガーソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動によりDC充電器が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、DC充電器やお車のヒューズ、シガーソケット破損の原因になります。(一部の車種では、シガーソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。)また、走行中の振動により電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。

付属しているDC充電器及びUSBケーブル以外で、ヘッドセットを充電しないでください。

製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

DC充電器及びヘッドセットのLED光源を直射しないでください。

目の健康をそごおそれがあります。

\*\*\* 取扱い上のお願い

●ご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。

●本製品の使用中に起こった、メモリーダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。

●本製品を含むBluetooth機器同士で通話をする、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

●本製品は充電中の待ち受けが可能となっておりますが、内蔵充電電池の寿命を早めるおそれがありますので、必要時以外は電源をオフにして充電されることを推奨いたします。また、充電中はヘッドセットを耳に装着しないでください。

\*\*\* Bluetoothについて

●Bluetoothとは、携帯情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。また赤外線などと違い、機器間の距離がおよそ10m以内(本製品と同じClass2機器の場合)であれば障害物があっても利用することができます。(状況により通信感度は異なります)

\*\*\* 本製品について

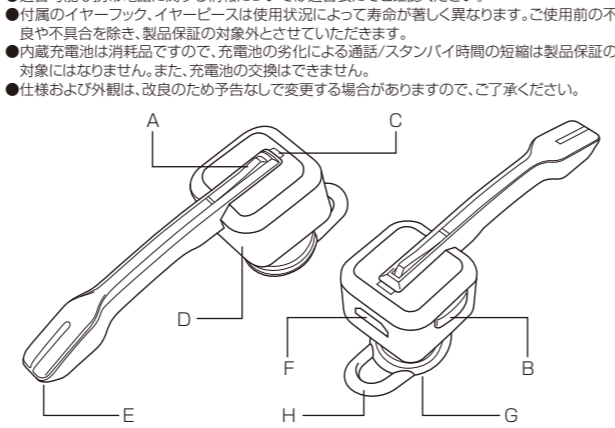
●本製品のヘッドセットはBluetooth Version 3.0 Class2 に準拠、適合しておりますが、他のBluetoothバージョン内蔵機器との相互接続は、その互換性によることから保証しておりません。

●適合可能な携帯電話に関する情報については適合表にてご確認ください。

●付属のイヤーフック、イヤークリップは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。

●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。

●仕様および外観は、改良のため予告なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。



名称	機能説明	備考
A. メインスイッチ	主に通話操作、ペアリング、電源のオン/オフなどに使用します。	
B. ボリュームキー	主に音量調節などに使用します。	
C. LEDインジケータ	ヘッドセットの状態を表示します。	※1
D. 充電電池(内蔵)	リチウムポリマー電池。充電電池の交換はできません。	
E. マイク	通話用マイクです。	
F. 充電ソケット	DC充電器(またはUSBケーブル)の充電プラグを接続します。	
G. スピーカー	通話用スピーカーです。操作確認のビープ音も発します。	
H. イヤークリップ	交換可能です。	※2

※1 ヘッドセットのLEDインジケータは青色と赤色LEDを内蔵しています。

※2 形状違いの2種類のイヤークリップを付属しております(1個はヘッドセットに取付済み)。

\*\*\* 対応プロファイル

●HFP(Hands-Free Profile)/ハンズフリープロファイル

●HSP(Headset Profile)/ヘッドセットプロファイル

※本製品は音楽再生機能には対応しておりません。

\*\*\* 商標について

●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。

●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 2 充電する

\*\*\* 充電をはじめの前に必ずお読みください

●充電には、必ず付属品(USBケーブル、DC充電器)を使用してください。

●ヘッドセットには充電電池が内蔵されています。使用前に十分に充電してください。

●はじめてご使用になるときは、満充電になるまで最大約3時間充電する必要があります。

●充電電池の劣化を防ぐため、6時間以上の充電は避けてください。

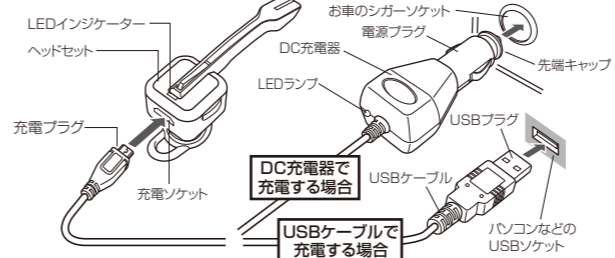
●充電の際は、ヘッドセットの電源をオフにして充電していただくことを推奨いたします。

●電源オン(スタンバイモード中)の充電では、LEDインジケータの表示が一部異なります(充電中は赤点灯中に青点滅するなど)。

●充電プラグ、USBプラグには差し込み方向があります。プラグ形状とソケット/端子形状をよく確認してから接続してください。無理に差し込むと破損するおそれがあります。

●ヘッドセットを長期間使用していませんか。充電電池が完全放電した状態では、LEDインジケータが点灯するまで時間がかかる場合があります。(数分かかる場合もあります)

●充電が完了しましたら、充電プラグをヘッドセットの充電ソケットから抜いてください。プラグ類を外す際には、必ずプラグの根元をしっかり持って、水平にゆっくり抜いてください。



\*\*\* USBケーブルで充電する場合

●USBケーブルのUSBプラグをパソコンなどのUSBソケットへ接続してください。

●USBケーブルの充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。

●ヘッドセットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

●ヘッドセットは約3時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※充電に使用するUSBソケットの電流値によっては、充電時間が長くなる場合があります。

\*\*\* DC充電器で充電する場合(車で充電)

●DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。

●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接触不良の原因になります。

●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。

●DC充電器をお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。

●DC充電器の充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。

●ヘッドセットのLEDインジケータが赤点灯し、充電が開始されます。

※ヘッドセットが充電されない(ヘッドセットのLEDインジケータが点灯しない)場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています)。

●ヘッドセットは約3時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケータが消灯します。

※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

\*\*\* ペアリングについて

●ヘッドセットをはじめでご使用になる場合、接続する携帯電話とペアリングする必要があります。

●ペアリングは接続する機種ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず接続する携帯電話の取扱説明書(Bluetoothの項目など)を参照してください。

\*\*\* 携帯電話とのペアリング手順 / スマートペアリング

●同様の「ペアリングマニュアル」に一部の携帯電話機種の機種別設定方法を記載しておりますので参照してください。また、接続する携帯電話の取扱説明書「Bluetooth」の項目も必ずお読みください。また、「ペアリングマニュアル」に記載のない機種につきましては、弊社ホームページをご確認ください。(本紙右上参照)

●右記が概略的なペアリング手順となります。

●本製品はスマートペアリングに対応しており、携帯電話によっては右記のペアリング手順やバスキーの入力を一部省略できます。また、一部の機種では本製品をペアリングモードにすると、自動的に携帯電話の画面に本製品の接続を促す表示(バスキー入力画面など)が出る場合もあります(購入直後やリセット後に限る)。

## 3 ペアリング

\*\*\* ペアリングモードにする

電源オフ状態からメインスイッチを約4秒間長押しします。LEDインジケータが青と赤の速い交互点滅(約3分間継続)になります。

\*\*\* 携帯電話とのペアリング手順 / スマートペアリング

●同様の「ペアリングマニュアル」に一部の携帯電話機種の機種別設定方法を記載しておりますので参照してください。また、接続する携帯電話の取扱説明書「Bluetooth」の項目も必ずお読みください。また、「ペアリングマニュアル」に記載のない機種につきましては、弊社ホームページをご確認ください。(本紙右上参照)

●右記が概略的なペアリング手順となります。

●本製品はスマートペアリングに対応しており、携帯電話によっては右記のペアリング手順やバスキーの入力を一部省略できます。また、一部の機種では本製品をペアリングモードにすると、自動的に携帯電話の画面に本製品の接続を促す表示(バスキー入力画面など)が出る場合もあります(購入直後やリセット後に限る)。

携帯電話とペアリングする手順は右記を参考にしてください。

\*\*\* ペアリングモードにする

電源オフ状態からメインスイッチを約4秒間長押しします。LEDインジケータが青と赤の速い交互点滅(約3分間継続)になります。

●ペアリングが成功した場合

LEDインジケータが3回早い青点滅し、ヘッドセットのスピーカから「ペアリング成功。接続しました」の音声でお知らせします。その後スタンバイモード(自動接続完了…約5秒間隔の青2回点滅)になります。(→「4.基本操作」参照)

●ペアリングが失敗した場合

ペアリング待機モード約3分間の間にペアリングが成功しない場合や、認証に失敗した場合などは、スタンバイモード(未接続…約5秒間隔の青1回点滅)になります。(→「4.基本操作」参照)

# 保証書

発売元

株式会社 **セイワ** 〒134-0092 東京都江戸川区一之江3000番地

セイワホームページのご案内(右のQRコードでもOK)

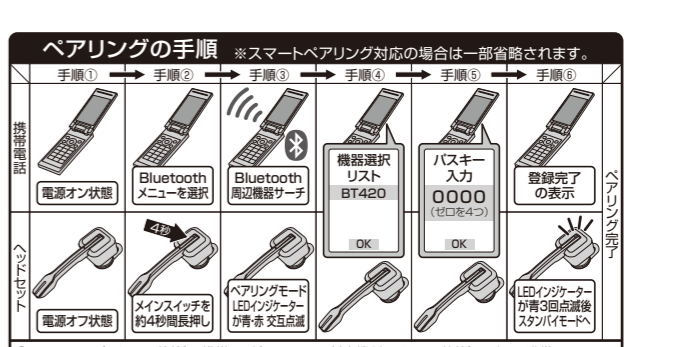
適合情報、ペアリング手順、新製品情報などが掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。  
http://www.seiwa-c.co.jp

お客様相談センター (裏面記載のトラブルシューティングで解決できないとき)

本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755

受付時間/AM10:00~PM6:00 月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5



① ヘッドセット(電源オフ状態)と携帯電話(Bluetooth対応機種/電源オン状態)を手元で準備します。

② 携帯電話のメニューからBluetoothを選択します。ヘッドセットのメインスイッチを約4秒間長押しします。LEDインジケータが青と赤の交互点滅になったらメインスイッチから手を離してください。

③ ヘッドセットのペアリングモード(LEDインジケータが青と赤の交互点滅)は約3分間継続します。(以下手順⑥までをペアリングモード中に完了してください)。携帯電話で周辺機器の検索(サーチ)をします。例:「Bluetooth」→「ON/OFF設定」→「周辺デバイス検索」

④ 携帯電話の画面に表示された検索リストの中から、ご使用になっている「BT420」を選択します。

⑤ 携帯電話でバスキー「0000(ゼロを4つ)」を入力します。(登録は「ハンズフリー」で行ってください)。バスキー入力前に「携帯電話の端末暗証番号」を入力する機種があります。端末の暗証番号とバスキーは異なりますのでご注意ください。端末の暗証番号は、あらかじめ決められた番号もしくはお客様が設定した番号です。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

⑥ ヘッドセットのLEDインジケータが3回青点滅して、ペアリングが完了します。携帯電話の画面には「登録完了」などの表示が出て、Bluetoothアイコンなどの接続中表示が変わります。ヘッドセットはその後スタンバイモード(自動接続完了…約5秒間隔の青2回点滅)になります。

※マルチポイント接続する場合は、→「10.マルチポイント」参照

◆付近に同じ製品が複数ある状況下ですと、「BT420」が複数表示されることがあります。また、周辺に他のBluetooth機器やワイヤレス接続のPCなどが多い環境では、検索されない場合や、スマートペアリングにならない場合があります。その場合は何回か繰り返しお試しください。ペアリングが成功しなかった場合は、再度ペアリングを試みると成功する場合があります。

◆接続する携帯電話の機種によっては、はじめにBluetooth設定を「オン」に設定する必要があります。

◆一度ペアリングを完了すれば、基本的にヘッドセットの電源をオフにしてもペアリングの履歴が残ります。電源をオフにした後、再度電源をオンすると自動的に接続を行います。(機種によっては、ペアリング済みの機器を「Bluetooth接続待ち」などの状態にしたり、接続時に操作が必要な場合があります。)

◆ペアリング履歴が残っている場合はスマートペアリング機能が制限される場合があります。ペアリングモード中にボリュームキーを短く2回押すと強制的にスマートペアリングを試行できます(必ずスマートペアリングできるとは限りません)。

## 無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
  - ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
  - ②誤用・乱用および取扱い不注意による故障・損傷
  - ③不当な修理または改造による故障・損傷
  - ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
  - ⑤保証書のご提示がない場合（レシート添付の場合は除く）、あるいは字句を書き換えられた場合
  - ⑥「日本国内にて販売されている、日本国内の携帯電話事業者用携帯電話」以外の携帯電話を使用した場合の故障・損傷
  - ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷
- 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。
- 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものではありません。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※この裏面に保証書が印刷されています。

## 4 基本操作

### 電源のオン/オフ

●電源オン(電源を入れる)  
電源オフの状態からメインスイッチを約2秒間長押ししてください。LEDインジケータが3回青点滅して電源オンになります。ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。その後スタンバイモードになり、ペアリング済みの携帯電話と自動的に接続を試みます。



### スタンバイモード(自動接続完了)

日本語音声ガイド

電源オンの状態で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。未接続の状態から自動接続が完了すると「接続しました」の音声でお知らせします。LEDインジケータが約5秒間隔で青2回点滅します。この状態で通話などの操作が可能になります。

### スタンバイモード(未接続)

電源オンの状態で、携帯電話との接続がされていない状態です。LEDインジケータが約5秒間隔で青点滅します。

### 電源オフ(電源を切る)

電源オンの状態(スタンバイモード)からメインスイッチを約4秒間長押ししてください。LEDインジケータが赤点滅した後消灯します。ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。



●一度ペアリングをした後は、ヘッドセットの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識/接続してスタンバイモードになります。(自動認識/接続しない場合は、メインスイッチを一度押してください。再接続を試行し、接続できる場合があります。)  
●携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必ずとしたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。  
●本製品をペアリング後、長期間使用していない場合はご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を接続しなおしてください(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT410」を削除し、ヘッドセットをリセット後、再度ペアリングしてください。(→「9 リセット」参照)  
●1台の携帯電話のみが接続されているか、マルチポイント接続(2台の携帯電話に接続)されているかはヘッドセット側では見分けはできません。

### 通話に関する操作

#### 着信応答(電話を受ける)/通話

着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。メインスイッチを短く1回押すと電話を受けることができます。ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。



●ヘッドセットを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(通話ボタンを押すなど)して電話を受けることもできます(携帯電話本体での通話となりますので、その後通話をヘッドセットに切り替えてください)。

#### 終話(電話を切る)

通話中にメインスイッチを短く1回押すと電話が切れます。その後、スタンバイモード(自動接続完了)になります。



●ヘッドセットを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(終話ボタンを押すなど)して電話を切ることもできます。

#### ラストナンバーリダイヤルする

スタンバイモード中にメインスイッチを短く2回押ししてください。携帯電話から最後に発信した番号にダイヤルします。



●HFP(リンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルし、その後ヘッドセットに通話を切り替えてください。

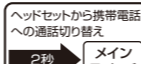
#### 着信拒否

着信中にメインスイッチを約2秒間長押ししてください。ビープ音が聞こえて着信拒否することができます。



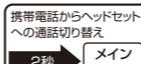
#### ヘッドセットから携帯電話への通話切り替え

通話中にメインスイッチを約2秒間長押ししてください。通話を携帯電話へ切り替えることができます。その後の通話及び操作(終話などは携帯電話にて行ってください)。



#### 携帯電話からヘッドセットへの通話切り替え

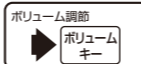
携帯電話で通話中にメインスイッチを約2秒間長押ししてください。通話をヘッドセットへ切り替えることができます。



## 5 音量調節とミュート機能

### ボリューム(音量)の調節

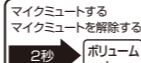
- スタンバイモード(自動接続完了)または通話中にボリューム(音量)調節できます。
- ボリュームキーを短く1回押すと、ボリュームが1レベル上がります。
- ボリュームは6段階で、最大レベルの状態からボリュームキーを押すと最小レベルに戻ります。



●耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。

### マイクミュート

- 通話中にボリュームキーを約2秒間長押ししてください。
- ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。
- ヘッドセットのマイクがミュートになり、こちらの音声が相手に聞こえなくなります。
- マイクミュート中は約5秒間隔でビープ音が聞こえます。
- マイクミュート中に再びボリュームキーを約2秒間長押ししてください。マイクミュートが解除されます。



## 6 便利なお知らせ機能

### リンク切断お知らせ機能

日本語音声ガイド

●ペアリングされた携帯電話がヘッドセットの通信範囲(約10m)から離れた場合や、携帯電話の電源が切られた場合など、接続(リンク)が切断したときは、ヘッドセットのスピーカーから「接続解除」の音声でお知らせします。

### 接続(リンク復帰)お知らせ機能

日本語音声ガイド

●ペアリングされた携帯電話がヘッドセットの通信範囲(約10m)から離れた場合や、ペアリングされた携帯電話の電源が入られて自動的に認識/接続がされた場合など、接続(リンク)が復帰したときは、ヘッドセットのスピーカーから「接続しました」の音声でお知らせします。

### 充電電池残量警告機能

●ヘッドセットの充電電池残量が少なくなった場合に、ビープ音でお知らせします。  
●充電電池残量が一定のレベルより少なくなった場合に、約30秒ごとにビープ音が聞こえます。また、LEDインジケータも赤色LEDが点灯します。

### 充電電池残量チェック機能

日本語音声ガイド

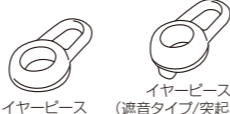
- スタンバイモード中にボリュームキーを約4秒間長押ししてください。ヘッドセットの充電電池残量を3段階で知ることができます。
- ※長押し中、約2秒〜一度ビープ音がしますが押し続けてください。
- 充電電池残量の目安と、お知らせする音声は以下の通りです。
  - 満充電(100%)〜約70%の場合……………「バッテリー・ハイ」
  - 約70%〜約30%の場合……………「バッテリー・ミディアム」
  - 約30%未満の場合……………「バッテリー・ロー」



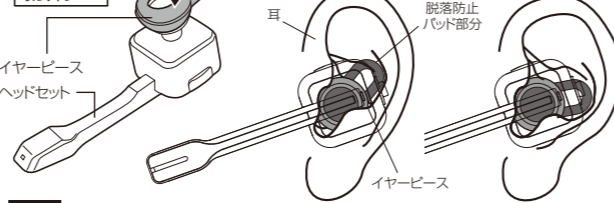
## 7 イヤーピース

●本製品は2種類のイヤーピースが付属しており、出荷時に取り付けられているイヤーピースが耳に合わない場合は取り替えてください。装着感の良いイヤーピースをご使用ください。

- イヤーピースは中の軸と指でつまんで、ねじりながら取り外して交換してください。
- 無理に剥がすと、破れ、切れなど破損の原因になります。紛失、破損した場合はイヤーピースだけをお買い求めいただけます。お問い合わせください。
- イヤーピースの脱落防止パッド部分を耳のくぼみ形状に合う角度に調節してください。
- 耳にはめて、フィットする位置に調節してください。

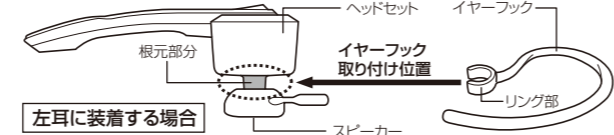


耳の形状に合わせて脱落防止パッドを回転させ、くぼみに合わせてフィットする位置に調節してください



## 8 イヤーフック

- 本製品には樹脂製のイヤーフックを取り付けて使用することができます。
- イヤーフックはヘッドセットのスピーカー根元部分に取り付けてください。
- イヤーフックの取り付け方向を変えることで、左右の耳どちらでも装着することができます。※本製品はイヤーフックのみでの装着はできません。必ずスピーカー部を耳穴に装着し、イヤーフックは補助用として使用してください。



## 9 リセット(ヘッドセット初期化)

### リセットの手順

- ヘッドセットをリセットして、出荷時の状態に戻す方法です。リセットするとすべてのペアリングが解除され、ペアリング履歴も消えます。機種変更した場合など、ヘッドセットに接続する携帯電話を変更したい場合は、ヘッドセットを一度リセットしてから使用してください。
- 適合が確認されている機種とペアリングができなかったり、ペアリング済みの携帯電話が突然認識できなくなった場合などは、リセットして再度ペアリングすることで改善場合があります。

1. ヘッドセットの電源がオンの状態で、携帯電話との接続を切ってください。(携帯電話を操作して接続を切るか、携帯電話の電源をオフにすると接続が切れます。)
2. ヘッドセットがスタンバイモードの状態(約5秒間隔での青1回点滅)で、ボリュームキーとメインスイッチを同時に約4〜6秒間長押ししてください。
3. LEDインジケータが5回速い青点滅したのを確認して、指を離してください。ヘッドセットはスタンバイモードになり、リセットが完了です。

●携帯電話に登録されているリストから削除する場合は、携帯電話の取扱説明書を参照してください。  
●リセット後、はじめてヘッドセットの電源をオンにする、自動的にペアリング待機モードに入ります。  
●マルチポイント接続していた場合でも、すべてのペアリングが解除されます。

## 10 マルチポイント(2台同時待ち受け)

本製品は同時に2台の携帯電話と接続が可能です。2台の携帯電話とマルチポイント接続すれば、どちらの携帯電話に着信があっても、本製品を操作して着信を受けることができます。

### マルチポイントについて

- ※Bluetooth機器との再接続メニューがない携帯電話(一部のau及びノキア製携帯電話)はマルチポイント接続できない場合があります。再接続メニューがない機種は1台のみ、かつペアリングは2台目にしてください。
- ※携帯電話(スマートフォン)機種やOSのバージョンによってはマルチポイント接続できなかったり、マルチポイント接続時の機能が制限される場合があります。
- 2台の携帯電話をペアリングする場合は、以下の手順でペアリングしてください。
  - ①1台目の携帯電話(一部のau及びノキア製携帯電話以外)をペアリングしてください。
  - ②ヘッドセットの電源を一度オフしてから、2台目の携帯電話をペアリングしてください。
  - ③1台目としてペアリングした携帯電話と再接続(ペアリングではありません。登録機器リストなどからの再接続です。)を行ってください。
- マルチポイント接続した状態でヘッドセットの電源をオフにすると、ヘッドセットと最後に通信したBluetooth機器のペアリングだけが記憶され、もう1つの機器のペアリングが切れてしまう場合があります。その際は、次回使用時に上記の②から再度設定してください。

### マルチポイント時の通話に関する操作

- マルチポイント接続中(2台待ち受け時)は、どちらの携帯電話に着信があってもヘッドセットから着信音が聞こえます。
  - 着信応答、着信拒否などの操作は通常と同じです(→「4.基本操作」参照)。
- 1台の携帯電話で通話中に別の携帯電話に着信があった場合、ヘッドセットから着信音ではなくビープ音が聞こえます。
  - 新しい着信を着信拒否する場合は、メインスイッチを約2秒長押ししてください。
  - 今の通話を切って新しい着信に出る場合は、メインスイッチを短く1回押しして今の通話を切り、その後着信音が聞こえたら再びメインスイッチを短く1回押ししてください。
  - 今の通話を保留にして新しい着信に出る場合は、メインスイッチを短く2回押ししてください。新しい着信に出た後は以下の操作が可能です。
    - ◇メインスイッチを短く1回押すと、今の通話を切って別の通話に切り替わります。
    - ◇メインスイッチを短く2回押すと、今の通話を保留にして別の通話に切り替わります。
- マルチポイント接続中(2台待ち受け時)は、どちらの携帯電話でもラストナンバーリダイヤルが可能です。
  - 1台目の携帯電話でリダイヤルする場合は、ボリュームキーを短く2回押し。
  - 2台目の携帯電話でリダイヤルする場合は、メインスイッチを短く2回押し。
  - ※接続状況や携帯電話機種によっては、ペアリング時と1台目/2台目の認識(リダイヤル操作)が逆になる場合があります。

## 11 製品仕様

項目	仕様	備考
Bluetooth仕様	Version 3.0 Class2	※1 使用状況、携帯電話の機種、使用環境、動作条件などによって変わります。
Bluetooth対応プロファイル	HSP、HFP	
周波数	2.4 GHz スペクトラム	※2 イヤーフック及びイヤーピースを装着していない状態の数値です。(内にはイヤホン突起部を含まないヘッドセット本体の厚みです。)
使用可能距離	見逃し 10 m	※3 イヤーフック及びイヤーピースを装着していない状態の数値です。
電池形式・容量	リチウムイオン電池	※4 接続機器表示名は、携帯電話や他のBluetooth機器でサーチされた際に表示される名称です。
充電時間	約 3 時間	※5 充電コードは工場設定のコードです。携帯電話とペアリングする際に必要となります。
通話時間	最大約 5 時間	
スタンバイ時間	最大約 200 時間	
製品寸法	H 65 × W 21.5 × D 27(16) mm	※2
製品重量	約 8 g	※3
アラーム音	あり	
充電ポート	あり	
接続機器表示名	BT420	※4
パスキーコード	0000 (ゼロを4つ)	※5

## 12 トラブルシューティング

- 故障かな?と思ったら、修理に出す前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

以下のような症状で使用できない場合の対処法

- 携帯電話で検索(サーチ)しても「BT420」が表示されない
- ペアリングは完了したが接続できていない
- ペアリング済みの携帯電話が再接続(自動再接続)できない
- ペアリング済み、接続済みの携帯電話で通話できない

このような症状が続く場合は、電波障害や一時的なフリーズが原因だと考えられます。対処方法として下記の操作をお試しください。

- ①携帯電話の電源をオフにして、再度電源をオンにする。
- ②ヘッドセットの電源をオフにして、再度電源をオンにする。

上記の方法でほとんどの症状が解消されますが、それでもつながらない場合は、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT420」を削除し、一度リセット後、再度ペアリングしてください。

症状や疑問点	確認していただくこと
電源がオンにならない	ヘッドセットの充電電池が十分に充電されていない可能性があります。十分に充電してから、再度お試しください。 メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。
電源をオンにすると青と赤の交互点滅になる	電源オフの状態から、メインスイッチを押す時間が長すぎるとペアリングモードになります。
ペアリングモードにならない	メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。
ペアリングができない	ヘッドセットのペアリングモード(青と赤の交互点滅：約3分間継続)が終わらないうちに、携帯電話での周辺機器サーチを完了してください。 ヘッドセットの充電電池残量が少ない状態では、ペアリングが成功しにくい場合があります。十分に充電してから、再度お試しください。 周りの電波が強い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度お試しください。 携帯電話が不適合であったりペアリング手順が間違っている可能性があります。 適合表とペアリング手順をもう一度ご確認ください。可能であれば他の携帯電話(適合機種)で一度ペアリングをおためしください。
スマートペアリングにならない	接続する携帯電話のBluetoothバージョンや、環境(他のBluetooth機器が多い場合など)によってはペアリング手順が省略されない場合もあります。
パスキーがわからない	本製品のパスキーは「0000 (ゼロを4つ)」です。
通話、受信ができない	ヘッドセット及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。 携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。 携帯電話をペアリング及び接続が出来ていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。 着信中にメインスイッチを約4秒間長押ししてしまつと、ヘッドセットの電源がオフになってしまいます。通話を受けるには短く1回押しするすぐ離してください。
通話中にノイズが聞こえる	携帯電話機の音声レベルは機種によって異なります。機種によっては元々音声レベルが高かったり、音声出力が小さいなど、ノイズや自分の声聞こえやすい機種があります。(パナソニック製の一部機種など) 本製品を含むBluetooth機器同士で通話すると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。 携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。また、携帯電話の電波が混線しやすい環境下や、携帯電話のつながりにくい環境下では、本製品の使用の有無に関わらず通話品質が落ちる場合があります。 携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。 携帯電話をスマホの後ろポケットやバッグ類に収納している場合など、携帯電話とヘッドセットとの間に身体を挟むとノイズの原因となる場合があります。
音が聞こえない	ヘッドセットが耳にしっかりと装着されていない可能性があります。耳に確実に装着してください。
着信音が聞こえない	ヘッドセットの電源がオフになっている可能性があります。 携帯電話とペアリング及び接続ができていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。 音量が小さくなっている可能性があります。音量を調節してください。 携帯電話を操作して発信ダイヤルをする、携帯電話での通話となります。ヘッドセットで通話をする場合は、メインスイッチを約2秒間長押ししてヘッドセットに通話を切り替えてください。 通話中にメインスイッチを長押しすると、通話が携帯電話に切り替わり、ヘッドセットから着信音が聞こえます。その後の通話及び操作は携帯電話で行ってください。
ヘッドセットから発信ダイヤルできない	ヘッドセットの操作だけの発信ダイヤルは、リダイヤル(一番最後に発信した番号へリダイヤル)のみとなります。指定の番号にダイヤルしたい場合は、携帯電話を操作して発信ダイヤルし、その後、ヘッドセットに通話を切り替えてください。
ヘッドセットからリダイヤルできない	HFP(リンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作してダイヤルしてください。 HSP(ヘッドセットプロファイル)で接続している可能性があります。
使用中に電源が切れる	十分に充電した状態で頻繁に切れるようであれば、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT420」を削除し、再度ペアリングしてください。
ペアリング成功後に電源を再投入すると自動接続されない	携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要とし、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。 本製品をペアリング後、長期間使用していない場合は、自動認識されない場合があります。ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を設定しなおしてください(※ペアリングではありません)。
通話/スタンバイ時間が短くなってきた	充電電池は消耗品です。長期間の使用(充電・放電の繰り返し)により、通話時間/スタンバイ時間は少しずつ短くなります。十分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が着く短くなってきたり、ご使用できなかった場合は、充電電池の寿命です。充電電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。
イヤーフックが破損または紛失した	本製品に付属のイヤーフックは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。
イヤーピースが破損または紛失した	本製品に付属のイヤーピースは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。
USBケーブルやDC充電器が破損/紛失した	保証期間内の製品の不良不具合は修理、交換いたします。保証期間外や、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替品の提供などはできませんのでご了承ください。
ヘッドセットがDC充電器で充電できない	DC充電器がお車のシガーソケットに確実に差し込まれているか確認してください。 お車のエンジンがかかっている(またはACC)が確認してください。 DC充電器内のヒューズが切れている可能性があります。先端キャップを回して取り外し、ヒューズが切れていたら同じ容量の新しいヒューズと交換してください。
マルチポイント接続ができない	一部のau及びノキア製携帯電話同士は、2台目として登録してください。 マルチポイント接続している2台のうち、1台の携帯電話で通話中は、別の携帯電話に着信があっても着信音ではなくビープ音が聞こえます。
マルチポイント接続中着信音が聞こえない	→「音が聞こえない、着信音が聞こえない」の項目も必ずご確認ください。

※接続する携帯電話の取扱説明書も必ずご確認ください。

※必ず携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話・スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。  
 ※特に★印の機種は、Android/iOS/Windowsなどのソフトウェア/ファームウェアによって幾つかのペアリング方法があります。下記は一例ですので、スマートフォンの取扱説明書も必ずご確認ください。  
 ※ペアリングの際、自動的にパスキー入力画面が表示されたり、ペアリング手順の一部が省略または変更される場合があります(携帯電話内蔵のBluetoothがバージョン2.1+EDR以上であればパスキーの入力が省略されるなど)。  
 ※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)

※「BT〇〇〇」には商品の品番(数字)が表示されます。  
 ※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。  
 ※下記及び裏面に記載のない機種につきましては、弊社ホームページにてご確認ください。

SEIWAホームページ (http://www.seiwa-c.co.jp) ▶▶▶ 製品適合表

※右のQRコードを携帯電話で読み込むと、適情報のページにアクセスできます。スマートフォンなどをご利用で、QRコードからページにアクセスできない場合は上記のアドレスを直接入力してアクセスしてください。  
 ※Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の登録商標です。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



事業者	docomo / FOMA				docomo / FOMA		docomo / FOMA			docomo / FOMA	
メーカー	シャープ				富士通		パナソニック			ソニーエリクソン	
機種名	SH-02D ★ / 01D ★ / 13C ★ / 12C ★ / 03C ★	SH-10C / 06C / 01C / 07B	SH-05C	SH-10B LYNX ★	SH-03D	F-02D	P-05C / 03C / 06B	P-04B / 02B / 01B / 09A / 08A / 07A	P-01D ★ / 07C ★	Xperia PLAY(SO-01D) ★	Xperia ray(SO-03C) ★
手順1	[メニューボタン/アプリケーションアイコンを押す]	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	メインメニュー 選択	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[メニュー]画面を開く	[設定]を選択	[設定]を選択
2	[設定]または[本体設定]を選択	[便利ツール]を選択	[本体設定]をタップ	[設定]を選択	[便利ツール]を選択	[便利ツール]を選択	[便利ツール]を選択	[LifeKit]を選択	[設定]を選択	[設定]を選択	[設定]を選択
3	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択	リストをスクロールして[外部接続]をタップ	[通信]を選択	[Bluetooth]を選択してONにする	[Bluetooth]を選択してONにする	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択
4	[Bluetooth]を選択してONにする	[新規登録登録]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択
5	[Bluetooth設定]を選択	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[新規機器登録]を選択	[Bluetooth設定]を選択	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示
6	[(Bluetooth詳細設定)を選択して[常にハンズフリー通話]ONを確認して[Bluetooth設定]に戻る)	[本体をペアリングモードにする]	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[新規デバイス登録]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[機器探索中] "機器名称取得中"と表示	[機器探索中] "機器名称取得中"と表示
7	[Bluetooth設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
8	[本体をペアリングモードにする]	[BT〇〇〇]を選択	サーチリストが表示される	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択
9	[新規デバイス登録(検索)または[デバイスのスキャン]を選択]	Bluetoothパスキーを入力してください	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示
10	[BT〇〇〇]表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT〇〇〇]を選択	"認証処理中"と表示	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択
11	[BT〇〇〇]を選択	"機種登録完了しました"と表示	Bluetoothパスキーを入力してください	Bluetoothパスキーを入力してください	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	Bluetoothパスキーを入力してくださいと表示	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してくださいと表示	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してくださいと表示	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してくださいと表示	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してくださいと表示
12	[パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力]	クリア(CLR)を押してBluetoothリストに戻る	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[OK]キーを押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択
13	[OK]キーを押す	"機種登録完了しました"と表示	[機器リスト・接続・切断]を選択	"Bluetooth認証中"と表示	"Bluetooth認証中"と表示	"Bluetooth認証中"と表示	[確定]を選択	[確定]を選択	[確定]を選択	[確定]を選択	[確定]を選択
14	"ハンズフリー機器に接続しました"と表示	[BT〇〇〇]を選択	"機種登録しました"と表示	"機種登録しました"と表示	"ハンズフリー機器に接続しました"と表示	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択	再度リストの[BT〇〇〇]を選択
15	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[(ハンズフリーにチェックされていることを確認) [十字キーの真中(接続)]を押す]	通常接続機器に設定しますか?	"はい"を選択	"BluetoothにBluetooth接続しました"と表示	※携帯電話によっては、パスキーの選択を求められる場合があります。その場合は「0000」(ゼロを4つ)と入力してください。	※携帯電話によっては、パスキーの選択を求められる場合があります。その場合は「0000」(ゼロを4つ)と入力してください。	※携帯電話によっては、パスキーの選択を求められる場合があります。その場合は「0000」(ゼロを4つ)と入力してください。	※携帯電話によっては、パスキーの選択を求められる場合があります。その場合は「0000」(ゼロを4つ)と入力してください。	※携帯電話によっては、パスキーの選択を求められる場合があります。その場合は「0000」(ゼロを4つ)と入力してください。	※携帯電話によっては、パスキーの選択を求められる場合があります。その場合は「0000」(ゼロを4つ)と入力してください。
16	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	再度選択して接続させてください。									
17											
18											
19											
20											

事業者	docomo / FOMA		docomo / FOMA		docomo / FOMA		docomo / FOMA		docomo / FOMA		docomo / FOMA	
メーカー	富士通		NEC		LG		カシオ		Research in Motion		BlackBerry	
機種名	F-10C / 09C / 07C / 03C / 02C / 01C	F-05B ★	N-05C / 03C / 02C / 08B / 07B / 04B	N-02B / 01B / 09A / 08A / 07A / 06A	N-06C ★	L-01D ★ / L-04C ★	N-04C ★	L-07C ★	CA-01C	BlackBerryCurve 9300	BlackBerry Bold 9780	BlackBerryBold 9700
手順1	[メニューボタンを押す]	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	スタート(Windowsマーク)を押す	ホーム画面表示から	メニューキーを押す	メニューキーを押す	メニューキーを押す	MENUキーを押す	メニューキーを押す	メニューキーを押す	メニューキーを押す
2	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	ホーム画面表示から	メニューキーを押す	メニューキーを押す	メニューキーを押す	[便利ツール]を押す	[接続管理]を選択	[メニューキー]を押す	メニューアイコン表示
3	[便利ツール]または[LifeKit]を選択	[設定]を押す	[LifeKit]または[便利ツール]を選択	[設定]を押す	メニューキーを押す	[NEXT]を押して表示を送り送る	[NEXT]を押して表示を送り送る	[NEXT]を押して表示を送り送る	[NEXT]を押して表示を送り送る	Bluetooth設定を選択	[トレイを開く]を選択	オプションを選択
4	[(WiFi/Bluetooth)を選択]	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	[Bluetooth設定]を押す	メニューキーを押す	[設定]または[本体設定]を選択	[設定]または[本体設定]を選択	[設定]または[本体設定]を選択	[設定]または[本体設定]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	(機器を初めて) (すでに登録した) (すでにある場合)
5	[Bluetooth]を選択	[新しいデバイスの追加]をタップ	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	メニューキーを押す	※Bluetooth機能がONになっていることを確認してください	※Bluetooth機能がONになっていることを確認してください	※Bluetooth機能がONになっていることを確認してください	※Bluetooth機能がONになっていることを確認してください	[検索]を押す	[ネットワーク及び接続]を選択	繋ぐ場合) 事がある場合)
6	[新規登録登録]を選択	画面右下の[追加]をタップ	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	メニューキーを押す	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth接続]を選択	空を選択
7	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[本体をペアリングモードにする]	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	メニューキーを押す	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
8	[本体をペアリングモードにする]	Bluetoothデバイスを検索していますと表示	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
9	[BT〇〇〇]が表示	[BT〇〇〇]が表示	[OK]キーを押す	[OK]キーを押す	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]が表示される	[BT〇〇〇]が表示される	[BT〇〇〇]が表示される	[BT〇〇〇]が表示される	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
10	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
11	パスキー/パスコードを入力してください	画面右下の[次へ]をタップ	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
12	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスコードの入力欄が表示される	未登録機器です。登録しますか?→OK	未登録機器です。登録しますか?→OK	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
13	"機種登録完了しました"などと表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	Bluetoothパスキーは?と表示	Bluetoothパスキーは?と表示	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
14	[(クリア)を押してBluetoothリストに戻る)	画面右下の[次へ]をタップ	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
15	[(機器リスト・接続・切断)を選択]	Windows PhoneはBT〇〇〇と	[確定]を押す	[確定]を押す	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
16	[(ハンズフリーHFP)のチェックを確認)	接続されていますと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	BT〇〇〇機器登録完了しましたと表示	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
17	[BT〇〇〇]を選択	画面左下の[完了]をタップ	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
18	[接続/十字キーの真中]を押す		[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
19	"BT〇〇〇と接続しました"などと表示		[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す
20			[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を押す	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す

事業者	docomo / FOMA		docomo / FOMA		DisneyMobile		EMOBILE		EMOBILE		
メーカー	東芝		サムソン		シャープ		HTC		Inventec Appliance		
機種名	T-01D ★ / T-01C ★	T-01A	SC-01B	SC-02C ★ / 01C ★	SC-04D ★ / 03D ★ / 02B ★	DM008SH / 007SH / 005SH / 003SH	DM011SH ★ / 010SH ★ / 009SH ★	H31HT Aria ★	H31IA		
手順1	メニューボタンを押す	スタートを選択	メニューボタンを押す	メニューボタンを押す	ホーム画面表示	[メニュー]画面を開く	ホーム画面表示	メニューボタンを押す	メニュー画面を開く		
2	[設定]または[本体設定]を選択	[設定]を選択	[設定]を押して選択	[設定]を押して選択	メニューボタンを押す	[ツール]または[設定]を選択	メニューキーを押す	[設定]を選択	[外部接続]を選択		
3	[ワイヤレス設定]または[無線とネットワーク]を選択	[接続]タブを押す	[無線とネットワーク]を押して選択	[無線とネットワーク]を押して選択	[設定]を選択	十字キーを操作してタグ変更	[本体設定]または[端末設定]を選択する	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択		
4	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[設定]を選択	外部接続タグを表示	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth設定]を選択	登録済みデバイスを設定		
5	※BluetoothがONになっていることを確認	[モード]タブを選択	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
6	[本体をペアリングモードにする]	[BluetoothをONにする]にチェック	[端末のスキャン(デバイスを検索)]を選択	[BluetoothをONにする]	[設定]を選択	[デバイス登録]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
7	[端末のスキャン]または[デバイスのスキャン]を選択	右上の[OK]を押す	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[設定]を選択	Bluetoothデバイスを登録待機にしてくださいと表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
8	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth]を選択	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[設定]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
9	[BT〇〇〇]を選択して長押し	[新しいデバイスの追加]をタップ	[BT〇〇〇]表示	[BT〇〇〇]表示	[設定]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
10	[ペアに設定して接続]を押す	[本体をペアリングモードにする]	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
11	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	[BT〇〇〇]表示	ダイアログが開く	ダイアログが開く	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
12	ダイアログが開く	[BT〇〇〇]を選択	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
13	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	右下の[次へ]をタップ	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
14	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(「パスコードの入力」と表示される場合あり)	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
15	[(Bluetoothヘッドセットが接続されました)と表示]	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
16	[BT〇〇〇]の下に「携帯電話機の音声に接続」と表示	Pocket PCが	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
17	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	BT〇〇〇が表示	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
18	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	完了と表示	完了と表示	完了と表示	[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
19					[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		
20					[設定]を選択	[BT〇〇〇]表示	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth設定]を選択		

本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755  
 受付時間/AM10:00~PM6:00月曜日~金曜日(祝日休業)  
 〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-2 全5F  
 株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地  
 http://www.seiwa-c.co.jp

※au,ソフトバンクはうらなをご覧ください。

※必ず携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話・スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。※特に★印の機種は、Android/iOS/Windowsなどのソフトウェア/ファームウェアによって幾つかのペアリング方法があります。下記は一例ですので、スマートフォンの取扱説明書も必ずご確認ください。※ペアリングの際、自動的にパスキー入力画面が表示されたり、ペアリング手順の一部が省略または変更される場合があります(携帯電話内蔵のBluetoothがバージョン2.1+EDR以上であればパスキーの入力が省略されるなど)。※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)

※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)  
 ※「BT○○○」には商品の品番(数字)が表示されます。  
 ※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。

2011.12. うらな

事業者	au	au	au	au
メーカー	シャープ	HTC	モトローラ	日立
機種名	A01★ / IS13SH★ / IS12SH★ / IS11SH★	E30HT	ISW11HT★	ISW11M★
手順1	メニューキーを押す(または[Utilities]を開く)	[スタート]を選択	メニューボタンを押す	メニュー画面を開く
2	[設定]または[詳細設定]→[無線とネットワーク]を選択	[設定メニュー]を選択	[設定]を選択	[Bluetooth/赤外線]または[アクセサリ]を選択
3	[BluetoothをONにする]にチェック	[接続]を選択	[システム]を選択	[Bluetooth]を選択
4	[Bluetooth設定]を選択	[新規登録]または[初期登録]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth設定]を選択
5	([Bluetooth詳細設定]を選択)	([ハンズフリー機器を登録]を選択)	[新しいデバイスの追加]をタップ	[Bluetooth設定]を選択
6	([常にハンズフリー]をONにする)	*初期登録します よろしいですか?または	[Bluetooth設定]→[新規デバイス検索]を選択	[デバイスのスキャン]を選択
7	([Bluetooth設定]に戻る)	*登録する機種が登録待ち状態かご確認くださいと表示	[Bluetooth設定]→[新規デバイス検索]を選択	[Bluetooth設定]を選択
8	[デバイスのスキャン]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[BT○○○]表示	リストに[BT○○○]が表示される
9	[本体をペアリングモードにする]	[BT○○○]表示	[BT○○○]をタップ	[Sync BT○○○]を選択して長押し
10	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[OK]キーを押す	[右下の[次へ]をタップ	[ペアに設定して接続]を選択
11	[ペアに設定して接続する]を選択	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	*…デバイスの一覧に追加しますか?と表示	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]
12	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[OK]キーを押す	[はい]を選択	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
13	[BT○○○]の横に"接続"と表示	[BT○○○]の横に"接続"と表示	*認証処理中 パスキー入力"と表示	(機種により)パスキー「0000」(ゼロを4つ)と入力
14	または"ハンズフリー機器に接続しました"と表示	または"ハンズフリー機器に接続しました"と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(機種により)[OK]を選択
15	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。	*Pocket PCがBT○○○に接続されました"と表示	*[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。
16		HFPがご利用になれます"などと表示	[完了キー]を押す	完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。

事業者	au	au	au	au
メーカー	カシオ	ソニーエリクソン	東芝	パナソニック
機種名	CA007 / CA006 / CA005 / G'z One Type-X	CA004 / CA003 / CA002 / CA001	IS11CA G'zOne★ / IS11S Xperia acro★	IS12T★
手順1	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	メニューキーを押す	スタートボタンを押す
2	[Bluetooth/赤外線]または[ツール]を選択	[アクセサリ]を選択	[設定]を選択	スタート画面が表示される
3	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[無線とネットワーク]を選択	メニュー画面を開く
4	[初期登録]を選択	[初期登録]を選択	BluetoothをONにして[Bluetooth設定]を選択	[ツール]または[ircomm/Wi-Fi/Bluetooth]を選択
5	[本体をペアリングモードにする]	[ハンズフリー機器を登録]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択
6	[BT○○○]表示	*初期登録します よろしいですか?と表示	[初期登録]または[新規登録]を選択	[BluetoothをON
7	[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	([ハンズフリー機器を登録]を選択)	[本体をペアリングモードにする]
8	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[はい]を選択	[BT○○○]を選択して長押し	自動的スキャンを開始される
9	*BT○○○に接続しました。	[BT○○○]表示	([ペアに設定して接続]を選択)	リストに[BT○○○]が表示される
10	HFPがご利用になれます"と表示	[BT○○○]を選択	(パスキーの入力が必要な場合あり)	[BT○○○]を選択
11		*接続する機種を登録してくださいと表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択
12		パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
13		*BT○○○認証処理中"と表示	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[OK]キーを押す
14		*HFP BT○○○を登録しました"と表示	*HFP BT○○○を登録しました"などと表示	HFPがご利用になれます"と表示

事業者	au	au	au	SoftBank	SoftBank
メーカー	PANTECH	京セラ	富士通	Apple	シャープ
機種名	IS11PT★ / IS06 SIRIUSα★	K009 / K007	FO01	iPhone4S★ / 4★ / 3GS★ / 3G★	101SH★ / 009SH(Y)★ / 007SH★ / 006SH★
手順1	メニューボタン→[設定]→[システム]を選択	[メニュー画面]を開く	[メニュー画面]を開く	デスクトップ画面から[設定]を選択	[ホーム画面]→[MENU]キー→[端末設定]を選択
2	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択	[ツール]を選択	[一般]を選択	[無線とネットワーク]を選択
3	[BluetoothがONになっているか確認する]	[Bluetoothメニュー]が表示される	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	BluetoothがONになっている事を確認
4	[Bluetooth設定]を選択	[新規登録]を選択	[新規登録]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]→[Bluetooth詳細設定]を選択
5	[新規デバイス検索(スキャン)]を選択	[機器選択リスト]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth]をONにする	[常にハンズフリー通話]がONになっているか確認
6	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	*登録する機器を登録待ち状態にしてくださいと表示	デバイス検索モードになる	[Bluetooth設定]→[新規デバイス登録]を選択
7	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択して長押し	[BT○○○]表示	[機器選択リスト]表示	接続可能なデバイスリスト表示	[本体をペアリングモードにする]
8	[ペアに設定して接続]を選択	[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	(表示に1分弱かかる場合があります)	表示された[BT○○○]を選択(長押し)
9	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	[登録]を押す	[BT○○○]を選択	デバイスリストに"BT○○○ 登録されていません"と表示	[ペアに設定して接続]をタップ
10	ダイアログが開く	*認証処理中 パスキー入力"と表示	[登録キー]を押す	リストの[BT○○○]をタップ	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]
11	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	PINコード(パスキー)入力画面になる(一部機種省略)	ダイアログが開く
12	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	OKを押す	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
13	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。	*BT○○○に接続しました。HFPがご利用になれます"などと表示	OKを押す	画面左上の[完了]をタップ	(機種により)[OK]を選択
14		*BT○○○に接続しました。HFPがご利用になれます"などと表示	*BT○○○に接続しました。HFPがご利用になれます"などと表示	デバイスリストに	"携帯電話機の音声に接続"と表示
15		OKを押す	OKを押す	"BT○○○ 接続されました"と表示	*[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。
16					※[ペアリング中]の表示ではご使用になれません。再度選択して接続させてください。

事業者	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank
メーカー	DELL	パナソニック	NEC	ZTE	HTC
機種名	001DL DELL Streak★	001P LUMIX Phone / 942P / 941P / 940P / 931P / 930P	003P★	001N / 940N / 931N / 930N	001HT★ / X06HT★ / X06HTII★
手順1	メニュー→[設定]→[無線とネットワーク]を選択	メニュー画面のツール選択から[Bluetooth]をプッシュ	ホーム画面表示	メニュー画面を開く	メニューボタンを押す
2	BluetoothがONになっているか確認する	[検索・登録デバイスリスト]を選択	メニューボタンを押す	[ツール]を選択	[設定]を選択
3	[Bluetooth設定]を選択	*デバイスが検索されていません。検索しますか?と表示	[設定]を選択	[Bluetooth]を選択	BluetoothがONになっているか確認する
4	[本体をペアリングモードにする]	[本体をペアリングモードにする]	[無線とネットワーク]を選択	[本体をペアリングモードにする]	[Bluetooth設定]を選択
5	[新規デバイス検索]を選択	[YES]を選択	BluetoothがONになっていることを確認	[新規機器登録]を選択	[本体をペアリングモードにする]
6	リストに[BT○○○]表示	[BT○○○]が表示されるので[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[デバイススキャン]を選択
7	[BT○○○]を選択して長押し	デバイス検索完了しました"と表示	[本体をペアリングモードにする]	未登録機器です。登録しますか?と表示	[デバイス探索]を選択
8	[ペアに設定して接続]を選択	未登録デバイスです。登録しますか?と表示されるので [YES]を選択	[デバイスのスキャン]を選択	BT○○○を登録中"と表示	Bluetoothデバイスリストに[BT○○○]表示
9	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	端末暗証番号入力…携帯電話の暗証番号を入力し、[確定]キーを押す	[BT○○○]が表示される	*Bluetooth/パスキーは?と表示	[ペアに設定してリクエスト]を選択
10	ダイアログが開く	Bluetoothパスキー入力…パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[Bluetoothのペア設定リクエスト]ダイアログが開く
11	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力して[OK]を選択	*BT○○○ デバイス登録完了しました"と表示	機種によってパスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	BT○○○を登録中"と表示	(機種によって)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
12		[ハンズフリー]を選択	*Bluetoothヘッドセットが接続されました"と表示	BT○○○ 機器登録完了しました"と表示	[OK]を選択
13	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	*BT○○○と接続しました"と表示	*携帯電話機の音声に接続"と表示	[登録機器リスト]が表示される	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示
14	※注[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	( "別サービスにも接続しますか?"と表示されるので使用するプロファイルによって選択 )		[ハンズフリー]を選択	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、ご使用になれません。再度選択して接続させてください。
15				BT○○○と接続しました"と表示	[BT○○○]の横に"接続"と表示

※ドコモ、ディズニーモバイル、イーモバイルはおもて面をご覧ください。